

平成26年度予算見積調書

課室名：観光課
 担当名：観光・物産振興担当
 内線：3954

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B62	物産観光振興費			一般会計	商工費	商工業費	販路拡張費	物産観光展示場運営助成費	
事業期間	昭和63年度～	根拠法令	なし				戦略項目		
							分野施策	050103 魅力ある観光の推進	
<p>1 事業概要 (一社)埼玉県物産観光協会に対する助成。 (一社)埼玉県物産観光協会は、地域の観光・物産PR主体である観光・物産事業者・流通業者・市町村・観光協会等と幅広いネットワーク・協力関係を持つ県内唯一の機関であり、県の行政を補完する機能を担っている。同協会を核に事業展開を図ることで高い相乗効果が期待できる。</p> <p>(1) 物産観光振興費 32,814千円</p>				<p>5 事業説明 (1) 事業内容 埼玉県の観光PRや埼玉県産品の展示販売を行い、本県観光・物産の振興を図る。</p> <p>(2) 事業計画 ア 埼玉県物産観光協会の運営 イ 本県の観光・物産PR (ア) 情報誌「ちょこたび埼玉」の取材・編集・発行(年3回) (イ) 物産観光キャンペーンの実施 (ウ) ロケーション事業の実施(通年) (I) 主要キー局、マスコミに出向いた売込みの実施(通年) ウ 埼玉県物産観光館の管理運営(通年) エ 優良ブランド品の認定 オ 「ちょこたび埼玉倶楽部」の運営</p> <p>(3) 事業効果 県産品の展示・販売、観光地の紹介を恒常的に行うとともに、観光情報を積極的に発信することにより、県産品の販路拡大、観光客の誘致が望める。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 (一社)埼玉県物産観光協会を軸として、その会員である民間企業、市町村、市町村観光協会、商工会議所、商工会等と連携しながら、観光物産振興を図っている。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 事業主体：一般社団法人埼玉県物産観光協会(県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.9人=8,550千円</p>									
財 源 内 訳									
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	32,814							32,814	6,250
前年額	39,064							39,064	